

# ファミコン通信

特集

10/20

320yen  
秋たけなわ  
特別定価

この秋の話題作を完全攻略  
タクティクスオウガ

聖剣伝説3



ファミ通だけの超スクープ!  
いま初めて明らかになる  
真説サムライスピリッツ  
武士道烈伝

『1999年のゲームキッズ』  
原案のテレビドラマ  
『ブラックアウト』  
放映決定!!

ニンテンドー64ネットワーク計画!!

緊急速報 スーパードンキーコング2  
続報!! バーチャファイター2

# NEW GAMES CROSS REVIEW

新作ゲームクロスレビュー  
10月9日～10月15日

批評家

発売日  
作品  
品

10月13日

## ハイパーイリア



スーパーファミコンカートリッジ  
バンプレスト 9600円

主人公イリアが人命救助や化物退治など、各ステージの依頼を解決するアクションゲーム。依頼遂行のため、敵から逃げたり、罠を仕掛けることも必要だ。

いい雰囲気を出していると思うんだけど。BGMも含めて、テンポがいまいち。マップによっては、やたら単調というか、冗長というか。斬新なヤマ場がこないまま、ただ進んでいる、こなしているような印象を持ってしまふんだな。構成自体は悪くないと思う。仕掛けの練り込み不足!?

10月13日

## ゲームの鉄人 THE 上海



スーパーファミコンカートリッジ  
サンソフト 9990円

麻雀牌を使うパズルゲーム、『上海』に『龍龍』と『紫禁城』が加わった。物語にあわせてパズルを解くモードと、好きなパズルを選んで解くモードが楽しめるぞ。

『上海』系のいろんなゲームを集めたソフト。マシンパワーの影響で、表示がちやちや見えてしまうのはしかたのないこと。鉄人モードもなし。ヘルプモードもほかのとくらべれば、機能落ちだけど、基本的なゲーム性はまったく同じ。見劣りすることなく、十分楽しめるよ。

10月13日

## SD-F1 グランプリ



スーパーファミコンパックアップカートリッジ  
ビデオシステム 10900円

10人の個性的なドライバーが登場するレースゲーム。実際のF1と同じ20コースに加え、世界各国の名所を舞台にした20のオリジナルコースも楽しめるぞ。

レース中は『マリオカート』系。レースに勝ってお金をためてチューンアップ。いろんなレースゲームのいいところを引っ張ってきてくっつけた。そんな感じ。実際は楽しいけど、ゲーム性には影響なし。おもしろいんだけどね。なんだか新しいゲームをプレーしている気にならない。

浜村通信



ひと昔前のコナミっていえば、コミカルだけど、それでいて芯のしっかりしたシューティング、アクションを作るソフトメーカー。誰もがそんな風に思っていたよね。ヒット作が一本出れば、すべてのイメージは変わる。10×20よりも100×1のほうが、ツヨイんだね。

羽田隆之



去る8月28日は、ジャッキー・ブライアントの誕生日。編集部に行く、「ジャッキーにバースデープレゼントを送りたかったけど、送り先不明なので差し上げます」という感じで、ワタクシめ宛てにブツが届いておりました。中身はアニメs.b.のシャツ。サンキュです。

ステージごとに変化する構成になっているが、なかには冗長な感じのするステージもある。ボスがいるところへたどり着くまで、どこへ行けばいいのかをその都度教えてくれるのはいいが、そのアドバイス、かなり気まぐれさ。アイテムは買い物で入手につき、マネーパワーで勝利。

同名、同内容のソフトがほか2機種から出ているが、キーレスボンスの面で最弱となってしまった。それでも3ゲームが楽しめることあって、絶対に割安感はある。コレクターズアイテムとしての『上海』を望み、なおかつ他機種ハードを所有していないのであれば、迷う必要はない。

『マリオカート』なんちゃって版。恐らく上下レビューの批評も、「モロに『マリオカート』的な文章は押さえてあるのでしょ。中身は本当にそのとおり。でも、動物ドライバーや謎な今宮純さんの起用、妨害アイテムなどの存在で、ゲーム全体がほんやりとした印象になっている気が。

渡辺美紀



ゲームの殿堂で武道館のステージに立ってしまった。いつもはここ向かってる私が、今日はこっち側にいるんだあって感慨深かった。……となるはずだったんだが、緊張しまくって何も覚えてないのだ。気がついたときにはやっばいつものようにステージに向かってんの。

操作感覚はなめらかでいい感じ。倒した敵は復活しないし、難易度やコンティニュー回数設定も可能。ゲーム中は助手(?)のボブが行き先を教えてくれるから、迷うこともないのだ。超おもしろいってわけじゃないけど、達成感を味わいたくて、なんか続けちゃう。BGMもいい感じね。

タイトルになっている鉄人モードがないですな。べつになくてもいいですけど。牌を選んでから消えるまでのタイムラグがなんともどかしい。スーパーファミコンってこんなに処理能力ないのかなあ? 少々疑問ですわ。グラフィックも昔のファミコンみたいで、どうも垢抜けないぞ。

『マリオカート』クリソツ。ただ、レースはすごくシビア。壁や敵に少しでも接触するとスピードダウンして抜かれ、抜かれたら抜き返すことはほぼ不可能。敵との戦いというより自分との戦いなんだよね。レースを楽しむ余裕がないのだ。"走り"より"レース"を楽しみたいんだけど。

ローリング内沢



DOS/Vの『DOOM2』サイコー。いまだにハマってます。しかも通信対戦が燃えるぜ。サイバースペースで友だちと殺し合い。めちゃくちゃカッコイイやんけ。似たようなゲームが多いなか、『DOOM』シリーズを越えるモンはないね。みんなDOS/V買いましょ、ぜひ。

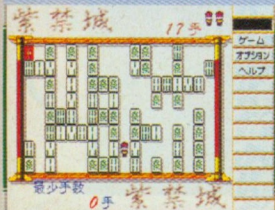
迷路のような地形を目的地を目指して進むアクション。プレイヤーが迷わないように、メッセージで方向を示してくれたり、遊びやすくなっている。が、アクションの要素としては、ふつうで、敵を倒しつつ同じような背景の迷路を走り回る。しかも、たまに操作が重くなる時もある。

麻雀牌を使ったパズル、『上海』、『龍龍』、『紫禁城』と3つのゲームがカップリング。それぞれのゲーム自体は、まあからあるモノで目新しさは希薄。いまさらという気もするが、初心者にはいいかも。問題数もかなりあるみたいだしね。個人的には『紫禁城』がおすすめ。あとは飽きた。

基本的には『マリオカート』。だけど、いろいろなフィーチャーがてんこ盛り。視点切り替え可能、ペラペラ解説者がしゃべる、マシンのチューンナップもできる。もちろんアイテムで敵車を攻撃できる。さまざまな要素があるのにもかかわらず、単純に遊べるのはいいね。操作感も○。

10月13日

# ゲームの鉄人 THE 上海



プレイステーションCD-ROM  
サンソフト 6800円

「上海」を始めとする麻雀牌を使った人気パズルゲーム3本が、ひとつにまとまって登場。収録されたすべての問題がランダムに登場するモードなどが楽しめる。

ゲーム内容は、ほかの機種とほとんど同じ。でも牌の美しさという点では、これが一番。プラス1点の理由はこれだけだ。お得なヘルプ機能もついているし、なによりレスポンスがいいのはうれしいね。ハマリゲーの元祖ともいえる作品。コストパフォーマンスは、メチャいいです。

サターン版と同じ。スーパーファミコン版よりもモードが1つ多い。ストーリーモードの元絵は、3機種とも同じようだ。ルールは単純、でもツボにはまるというのまにか時間が過ぎていくという、理想的なパズルゲームが3種類収められているといえば、それだけで価値がある。

音は3機種のなかでいちばんみたい。あとはサターンと同じ。どれかひとつのゲームをもくもくとやるもよし、鉄人モードで3つのゲームを淡々とやるもよし。個人的には『紫禁城』がどーにも難しくプレーしてて疲れる。暇潰しにボーッと遊びたい人にはオススメしない。超頭使うよ。

鉄人モードが付いているあたりはサターン版と同じっていうか、まんまいっしょ。3機種で発売されるんだけど、どれがいいかっていうのは甲乙つけられない。同じ内容で値段が安いのはプレイステーションとサターン。ゲーム的にはむかしのものなので、好きな人向けってカンジですね。

10月13日

# ウィザードリィⅦ ガーディアの宝珠



プレイステーションCD-ROM  
ユニ・コンピュータエンタテインメント 5800円

人気RPGの最新作。キャラクターメイキングでは、11種類の種族が選べるほか、33種類の顔やスキルといった要素を組み合わせ、好みのキャラが作れるぞ。

細かく凝りまくった設定、ルール、資料。一般人がプレーするには障害が多すぎない!? もともと『ウィズ』はそういうソフトだったけど、こりゃ極まりまくり。グラフィックもかっちりまじいし、ディープでタフなRPGマニアならハマりまくれそうだけど……ちょっと手が出ないな。

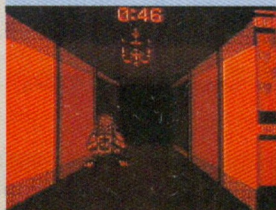
何か一つと読む。それはいいが、長い。3Dダンジョンを歩いているとビタリと画面が止まるから、敵の出現がバババ。でもそのあたりを我慢できれば、没入可能。フルオーケストラあり、部位による攻撃・被攻撃システムあり。あとは何がほしいかというマップがほしい。くれ。

イキナリ宇宙。どうも『ウィズ』っぽくなくて違和感。プレー感も、なんだか別のゲームになってしまったような印象。こたわりすぎて感じなのだ。ゲームの肝心の部分で「らしくないんだな。ところで、キャラメイキング時の文字はどうしてあんなに小さくする必要があったの？」

滑らかな動き、キレイなグラフィック、さすが新世代機ってカンジ。しかし取っつきが悪さ、敷居の高さはファン向けというところで妥協しても、システム的に遊びづらい。敵の出現、撃退のたびにCDを読み込み、カベが速くにあるのに移動するとぶつかるヘンな遠近感。テンポ悪。

10月13日

# インスマウスの館



バーチャルボーイカートリッジ  
アイマックス 4900円

クトゥルー神話と呼ばれる一連の怪奇小説をモチーフにしたアドベンチャーゲーム。3Dダンジョンを探索しながら、制限時間内にフロアから脱出しよう。

バーチャルボーイらしい3Dのギミック。怪物が迫ってくる効果音。怖くて。措けのにはバランスの悪さ。システムの問題でもあるけど、挟み撃ち、アイテムがなくなったりで、進退窮まった状況に、すぐに陥ってしまう。運が良くないとクリアできないってのはツライよ。

これ、ハッキリ言ってスーパーファミコンでやってもみんな怒っちゃうと思うんですけど、じつはバーチャルボーイの少数な成功例。鍵を取って扉を探すという、ものすごく単純な内容だし、難しいし、一瞬でゲームオーバー画面だし、だけどハードとの相性が最高。ハマるでよ。

左右の十字ボタンの使い分けが重要な、バーチャルボーイならではのゲーム。照準合わせようとして敵に背中向けちゃう自分が情けないぜ。トホホ。ランダムで現われるカギを拾ったら、あとはドア見つけて突っ込むだけ。もうちょっとなあ……。戦闘重視にしたらこうなったのかなあ。

『ダンジョンマスター』のように3Dのダンジョンで敵と戦う。制限時間があり、銃の弾数にも制限あり、時間に追われてゲームをじっくり楽しめない。また敵の出現が怖くない。いつ出会うかみたいなのドキドキ感が薄い。スピーディーな展開がそうさせているのか？ ちょっと残念。

10月13日

# ときめきメモリアル ~forever with you~



プレイステーションCD-ROM  
コナミ 6800円

人気の恋愛シミュレーションゲームがいよいよ登場。オリジナルのイベントが多数加えられているほか、グラフィックやサウンドもグレードアップしている。

どんなにへボなゲームでも、人との対戦だとそれなりに楽しい。つまりゲームの最終兵器は、人間の知能とのコミュニケーションなんだな。しかにさりげなく、不自然でなく、人間に化けられるか。そのテクニック、設定のデキの良さが、このソフトの驚異的な支持の根拠なんだらな。◎。

今回初めてのプレーでした。人気の理由を少し味わえたかな。名前の登録の際には本名を入れてなくなるし、女の子の微妙な表情の変化に一喜一憂できるわけですわ。プレー中、終始ニヤケてしまったし。ただ、何かが必要かっていうと御機嫌取りなわけです、その受身の姿勢がどうも。

デートの誘いを断られると怒り、誉め言葉に頬染める彼女に「単純だなあ」と思いつつもニヤケやすなど、じわじわと感情移入して自分に笑っちゃたりする。そのうちにやるからにはやっぱりすべての女の子を制覇したいと思いはじめ。そんな中毒性に+1点してもいいかもね。

中毒性は超高い。途中でやめられないようなゲームシナリオ。それでいて、複雑な敷居の高いシミュレーションではない。ゲームだけだと自分自身であるという感覚が強い。前作と較べシステム的にイベントも増え絵も強化。アニメ絵の好き嫌いは別にしても、よくできた作品だ。

# Best Picks of This Week

秋から年末、来春にかけてRPGの大作がたくさん発売されるよね。やっぱり秋の夜長や寒い冬には、家でじっくりと遊べるRPGがいいよってことなのかな。

新しいジャンルを作ってくれた『ときめき』に、まずは敬意を表すとして。意外にいいのが『リンダ』。コレクションしてきた動物を眺めるのが、じつに爽快。グラフィックの凝った進化バージョンを見てみたい。

正直言って、『ときめき』はあと何回かやり直してみたいゲーム。ぜったいに鏡ちゃんとねんごろになろう。『ウィズⅦ』は僕が知ってる『ウィズ』ではないけど、まったく別のゲームとして見ればかなりいい感じははず。

今週は『リンダキューブ』。登場人物も敵も、とにかく絵は個性的。好みがわかれると思う。でも、あの集める＆作る楽しさにはやめられない不思議な魅力が。やめられない魅力って点では『ときめき』もおススメだよ。

中毒性が高く、ついつい遊んでしまうのは『ときめきメモリアル』。ヘンなこだわりを捨てて一度プレーしてみても。あとはおすすめまではいかないけど『鬼退治』がこれまた中毒性あり。娯楽度はそんな高くないけど。

※価格の後に「[込]」マークがついているものは消費税込みの商品価格、価格のみを表記しているものは消費税別の商品価格です。※このコーナーでの評価は、サンプル版(ほぼ完成に近いもの)を使用しています。サンプル版が入手できなかったゲームについては、欄外での紹介にとどめ、評価は後の号で掲載します。※数字は10点満点の総合評価です。

# 読者プレゼント PRESENTS

年末商戦まで、あと2ヵ月。そろそろ、お金を貯め始めないと、年末の大作ゲームを買い損ねるぞ。

## GAME SOFT ゲームソフト

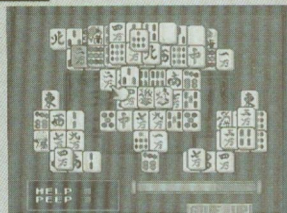
### 1 ハイパーイリア



■スーパーファミコン パンプレストアニメ「イリア」を題材にしたアクションゲーム。妖怪退治の依頼を解決し、報酬で武器を買い替えながら戦え。

**3名**

### 2 ゲームの鉄人 THE上海



■スーパーファミコン サンソフト人気パズルゲーム「上海」のほか、麻雀牌を使ったパズルゲーム、「龍籠」、「紫禁城」で遊べるお得なソフトだぞ。

**3名**

### 3 ころんらんど



■スーパーファミコン ユーメティア転がせば転がすほど大きくなる、ころんを敵に投げつけて戦うアクションゲーム。最大4人で対戦できるぞ。

**3名**

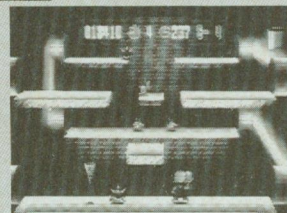
### 4 トータル エクリプス ターボ



■プレイステーション BMGビクター3DOで発売されたシューティングゲームのリメイク版。地球侵略をもくろむドラクサイ帝国の野望を阻止せよ。

**3名**

### 5 マリオクラッシュ



■バーチャルボーイ 任天堂マリオが主人公のアクションゲーム。フィールドの奥と手前を行き来しながら、カメを投げつけて敵を倒せ。

**3名**

### 6 ブロックくずしGB



■ゲームボーイ パウテレビゲームの元祖といえる、アクションゲーム、「ブロックくずし」のゲームボーイ版。対戦プレーも可能だぞ。

**3名**

## 9月15日号の当選者発表

### ゲームソフト

- バウンティ・ソード
  - 長崎県 森崎晃巨
  - 大阪府 高田恒雄
  - 群馬県 広瀬法之
- スーパー人生ゲーム2
  - 京都府 渡辺正史
  - 栃木県 松本太郎
  - 京都府 直正洋一郎
- WWF RAM
  - 東京都 佐藤浩一
  - 沖縄県 伊佐真由美
  - 長野県 斉藤 慎
- シャドウラン
  - 愛知県 曾我公博
  - 愛知県 小林典充
  - 北海道 松平俊敬
- おーちゃんのお絵かきロジック
  - 東京都 下村順一
  - 東京都 河久保繁史
  - 鳥取県 岩尾圭子
- 宝魔ハンターライム Special Collection Vol.2
  - 東京都 松田健司
  - 山形県 高橋裕明
  - 石川県 酒井 剛

### ゲームグッズ

- アーク サラッド オリジナル ゲーム サントラ
  - 愛知県 鈴村かおり
  - 福井県 福田 修
  - 北海道 須河裕也
- もっと! ときめきメモリアル JUN.
  - 長野県 飯島寿洋
  - 東京都 三島剛毅
  - 高知県 大崎博之
- 幼稚園戦記まだらセット
  - 埼玉県 関根英一
  - 大分県 堀 豊明
  - 兵庫県 永田龍治
  - 茨城県 三上隆史
  - 青森県 下坪直樹

## GAME GOODS ゲームグッズ

### 7 ツインビーヤッホー! ~不思議の国で大あはれ!!



**3名**

ゲームのストーリーを基に展開する、オリジナルCDドラマ。ドラマのほか、國府田マリ子のボーカル曲も収録している。

### 8 グランチェイサー



**3名**

ゲームで使用された曲に、3つの新曲を加えたミュージックCD。特典として、シンド・ミードの原画CGが入っているぞ。

### 9 魔法騎士レイアース オリジナル サウンド トラック



**3名**

サターンで人気のRPG「魔法騎士レイアース」で使われた、32曲のBGMをすべて収録したミュージックCDだ。

## 応募のおきて

官製はがきに応募券を貼り、以下の質問に答えてファミコン通信FPコーナーまで送ってください。①欲しいものの番号②郵便番号③住所、氏名、年齢、電話番号④職業、学年⑤あなたの趣味⑥使用ゲーム⑦好きなゲーム⑧好きな有名人⑨好きな音楽⑩好きなテレビ番組⑪好きな小説⑫好きな映画⑬最近注目していること⑭行ってみたい場所⑮将来の夢

当日消印有効

**10/12**  
しめきり

---きりとり線---

応募券

**10月20日号の当選者は12月1日号(11月17日)で発表だ!**

※このプレゼントに当選したかたは、この号のほかの懸賞に当選できない場合があります。賞品の発送は当選者発表後1~2ヵ月かかることがありますのでご了承ください。

Present for you

